



Press release

2021年9月22日



アクサ生命、『ユニット・リンク』のラインナップを拡充

保障を重視した『ユニット・リンク保険（定期型）』および、

『ユニット・リンク保険（有期型）』・『ユニット・リンク介護保険（終身移行型）』に付加できる

3大疾病・7大疾病に備える保険料払込免除特約『ワイドケア』を新発売

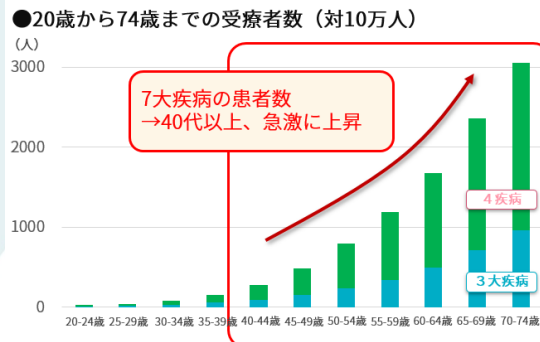
アクサ生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：安淵 聖司）（以下、『当社』）は、2021年10月1日より、『アクサの「保障重視」の変額保険 ユニット・リンク定期』◀正式名称：ユニット・リンク保険（定期型）▶（以下、『ユニット・リンク定期』）、および、『アクサの保険料払込免除特約ワイドケア』◀正式名称：3大疾病保険料払込免除特約および7大疾病保険料払込免除特約▶（以下、『ワイドケア』）の販売を開始します。

1. 『ユニット・リンク定期』について ※詳細については別紙1をご確認ください。

『ユニット・リンク定期』は、変額保険の特長を活かして死亡保障を合理的な保険料でご提供することができる定期保険型のユニット・リンク保険です。主に、法人のお客さまには、「経営リスク」への備えとして事業継続資金や運転資金の確保、死亡退職金・弔慰金の準備に、個人のお客さまには、「長期保障」として、遺されたご家族の生活費の準備や相続対策などにご活用いただけます。

2. 『ワイドケア』について ※詳細については別紙2をご確認ください。

人生100年時代を迎え、お客さまのライフマネジメント[®]には自助の必要性が広く認識される社会となりました。一方、「働き盛り」のお客さまにとって、年齢を重ねるにつれて生活習慣病に罹患される確率は飛躍的に上昇していきます。万一、生活習慣病に罹患されたときには、場合によっては就労継続が困難になり、収入減少等によって長期的なライフマネジメント[®]の根本的見直しを余儀なくされることがあります。このような「働き盛り」のお客さまのご不安の声にお応えするべく、ご好評いただいている『ユニット・リンク保険（有期型）』・『ユニット・リンク介護保険（終身移行型）』に付加できる保険料払込免除特約『ワイドケア』を新発売します。



厚生労働省「患者調査」（平成29年）からアクサ生命作成

『ワイドケア』は、3大疾病（ガン、急性心筋梗塞、脳卒中）または7大疾病（3大疾病に加え糖尿病、高血圧性疾患、肝硬変、慢性腎臓病）に罹患され所定の要件に該当された場合に、以後の保険料の払込を免除する特約で、『ユニット・リンク保険（有期型）』・『ユニット・リンク介護保険（終身移行型）』に付加すれば、本来の目的である保障と資産形成の機能を保険料負担なくそのままご継続いただくことが可能となります。

ご参考：

当社は2009年1月より、保険本来の目的である「死亡保障」への備えと長期分散積立投資による「資産形成」機能を両立させた『ユニット・リンク保険（有期型）』の販売を開始し、お客さまの保障と資産形成の両面のニーズにお応えしてまいりました。さらに、高まる介護ニーズを背景に、2019年9月からは『ユニット・リンク介護保険（終身移行型）』の販売を開始し、お蔭さまをもちまして両商品の合計保有契約件数は80万件を超えております（2021年8月末時点）。

なお、これらの新商品・新特約に関するご契約にあたって特にご注意いただきたい事項につき、別紙3に記載しておりますので、あわせてご参照ください。

当社は、今後も「お客さま本位の業務運営」を経営の根幹に据え、お客さまの豊かで幸せな人生をお守りするための商品やサービス、アドバイスの提供を通じて、地域社会のより良い未来づくりに取り組んでまいります。



アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、264万のお客さまから 487 万件のご契約をお引き受けしています。1934年の日本団体生命創業以来築いてきた全国 511 の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント®（人生を経営する）*に関するアドバイスをお届けしています。2020 年度には、2,344 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

*ライフマネジメント®はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

アクサグループについて

アクサは世界 54 ヶ国で 15 万 3 千人の従業員を擁し、1 億 500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2020 年度通期の売上は 967 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは 43 億ユーロ、2020 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 10,320 億ユーロにのびります。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

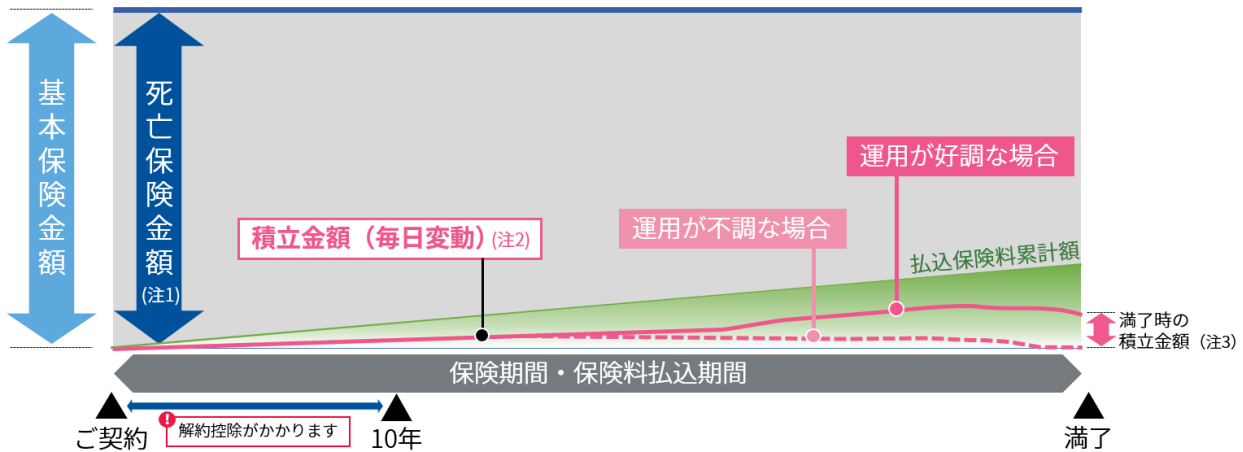
FAX：03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>

別紙 1

『ユニット・リンク定期』商品概要

【商品の仕組み図】



(注1) 死亡されたときは、基本保険金額または死亡された日の積立金額のいずれか大きい額をお支払いします。なお、基本保険金額は最低保証されます。
 (注2) 特別勘定の運用実績が好調な場合であっても、保険期間の満了が近づくにつれて減少します。また、運用実績が不調な場合、積立金額は保険期間中に0円となります。
 (注3) この保険に満期保険金はありません。運用実績が予定より好調で保険期間満了時に積立金があり、被保険者が生存していれば、ご契約者に積立金をお支払いします。

【保障内容・主な取扱】

保障内容	死亡保険金	保険期間中に死亡したとき、基本保険金額または死亡した日の積立金額の、いずれか大きい金額を支払う
	保険料 払込免除	以下のいずれかに該当したときは、以後の保険料の払込を免除する <ul style="list-style-type: none"> ケガまたは疾病を原因として高度障害状態に該当したとき 不慮の事故によるケガを原因として、その事故の日からその日を含めて180日以内に障害状態に該当したとき
なお、特別勘定の資産の運用実績が良好で、保険期間満了時に積立金があり、かつ被保険者が生存している場合には、ご契約者に積立金をお支払いします。 高度障害保険金、満期保険金はありません。		
契約年齢	15歳～75歳	
保険期間	年満了：10年、15年、20年、25年、30年 歳満了：60歳～80歳、85歳	
その他	『ユニット・リンク保険（有期型）』・『ユニット・リンク介護保険（終身移行型）』同様、10種類の特別勘定を用意しております。 各特別勘定の詳細については、「特別勘定のしおり」をご覧ください。	

* 保険金のお支払いなどにはアクサ生命所定の条件があります。詳しくは、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【保険料例】

ご契約例…保険期間・保険料払込期間：70歳満了、基本保険金額：1,000万円、口座月払保険料

契約年齢	30歳	40歳	50歳
男性	3,790円	4,760円	6,400円
女性	3,180円	3,770円	4,680円



別紙2

『アクサの保険料払込免除特約 ワイドケア』商品概要

【保障内容・主な取扱】

※記載の図はイメージであり、将来の積立金額などを保証するものではありません。

保障内容	3大疾病	7大疾病	疾病の種類	保険料払込免除事由 *2
	○	○	ガン *1	初めてガンと診断確定されたとき
○	○	急性心筋梗塞	手術を受けたとき 継続5日以上入院したとき	
○	○	脳卒中	手術を受けたとき 継続5日以上入院したとき	
		○	糖尿病	糖尿病性網膜症のため、網膜または硝子体に対する手術を受けたとき 上肢または下肢に生じた糖尿病性壊疽の切断術を受けたとき
		○	高血圧性疾患	大動脈瘤または大動脈解離の手術を受けたとき
		○	肝硬変	食道静脈瘤または胃静脈瘤の手術を受けたとき 肝臓の移植術を受けたとき 継続5日以上入院したとき
		○	慢性腎臓病	永続的な人工透析療法を開始するための手術を受けたとき 腎臓の移植術を受けたとき
*1 上皮内ガンは除きます。また、保障の開始（責任開始日）から90日以内に診断確定された場合は保険料のお払込みを免除しません。 *2 保険料払込免除事由について、詳しくは「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。				
付加対象	『ユニット・リンク保険（有期型）』、『ユニット・リンク介護保険（終身移行型）』			
その他	3大疾病保険料払込免除特約・7大疾病保険料払込免除特約の両方の同時付加はできません。 中途付加・中途解約は取扱いません。 保険料払込免除特約付加の有無によって特別勘定への繰入額は変更ありません。			

* 保険金のお支払いなどにはアクサ生命所定の条件があります。詳しくは、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【保険料例】

ご契約例…ユニット・リンク保険（有期型）、保険期間・保険料払込期間：65歳満了、基本保険金額：1,000万円、口座月払保険料

性別	契約年齢	3大疾病保険料 払込免除特約付加時	7大疾病保険料 払込免除特約付加時
男性	30歳	18,700円	19,640円
	40歳	29,240円	30,640円
	50歳	55,410円	57,730円
女性	30歳	18,460円	19,350円
	40歳	28,950円	30,150円
	50歳	54,440円	56,110円



別紙3

本プレスリリースに記載の新商品・新特約をご契約いただくにあたり、
特にご注意いただきたい事項

ご契約者が損失を被ることがあります（投資リスクについて）

- この保険は積立金額、払いもどし金額などが特別勘定資産の運用実績に応じて変動（増減）するしくみの変額保険です。
- 特別勘定資産の運用には、資産配分リスク、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、カントリー・リスク、流動性リスク、為替リスク、派生商品取引のリスクなどがあります。これらのリスクはご契約者に帰属し、ご契約者が損失を被ることがあります。
- ご契約を解約した場合の払いもどし金額などが払込保険料総額を下回る場合があります。（払いもどし金額、積立金額に最低保証はありません。）
- 特別勘定における資産運用の結果がご契約者の期待どおりでなかった場合でも、アクサ生命または第三者がご契約者に何らかの補償・補填をすることはありません。
- 詳しくは「特別勘定のしおり」をご覧ください。

お客さまにご負担いただく費用があります

- この保険にかかる費用には、ご契約の締結・維持、死亡保障などにかかる費用および特別勘定の運用にかかる費用があります。
- 払込保険料からご契約の締結・維持などに必要な費用を控除した金額を特別勘定に繰り入れます。したがって、払込保険料の全額が特別勘定で運用されるものではありません。
- 特別勘定に繰り入れた後に、死亡保障などに必要な費用や運用関係費を特別勘定資産から定期的に控除します。
- ご契約の締結・維持、死亡保障などに必要な費用については、被保険者の年齢・性別などにより異なるため、具体的な金額や上限額を表示することができません。

10年未満は解約・減額・払済保険への変更時に費用がかかります

- 解約日^{*1}における保険料払込年月数^{*2}が10年未満の場合に、積立金額から解約控除額が差し引かれます。
- 解約控除額は、基本保険金額に対し、保険料払込年月数^{*2}により計算した額となります。
- 特に早期に解約された場合は、解約控除額が大きくなり、払いもどし金はまったくない場合もあります。
- 解約控除額は保険料払込年月数^{*2}、契約年齢、保険期間などによって異なり、具体的な金額を表示することができません。
- 保険料払込年月数^{*2}が10年未満の場合に定額払済定期保険等への変更などをされる場合にも解約控除がかかります。特に早期に変更を行った場合は、解約控除額が大きくなり、変更のお取り扱いができない場合もあります。
- 基本保険金額を減額されたときは、減額分は解約されたものとしてお取り扱いしますので、減額部分にも解約控除がかかります。

^{*1}減額日も含みます。 ^{*2}年払の場合は、月払保険料として特別勘定に繰り入れた年月数。

各商品のお申込みに際しては、「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」を十分にお読みいただき、投資リスクやご負担いただく諸費用などの内容についてご理解・ご了解ください。



費用について

■ 保険料払込時および保険期間中にかかる費用 (以下の各費用の合計額をご負担いただきます。)

保険関係費

保険関係費とは、お申込みいただいた保険料または積立金から控除される諸費用です。保険関係費の細目は下表のとおりです。

保険関係費の細目	取 扱 内 容
①保険契約の締結・維持および保険料の取納に必要な費用	特別勘定への繰入の際に保険料から控除します。
②特別勘定の管理に必要な費用	積立金額に対して年率 0.50% (0.50% / 365 日) を乗じた金額を、毎日、積立金から控除します。
③基本保険金額保証に関する費用	また、積立金額に対して年率 0.25% (0.25% / 12 ヶ月) を乗じた金額を、月単位の契約応当日始に積立金から控除します。
④死亡保障などに必要な費用 (危険保険料)	月単位の契約応当日始に積立金から控除します。
⑤保険料払込免除に関する費用	保険料に対して 0.1% ~ 0.2% (保険料払込期間に応じます。) を乗じた金額を、特別勘定への繰入の際に保険料から控除します。 ※このほか、3大疾病保険料払込免除特約または7大疾病保険料払込免除特約を付加した場合は、付加した特約による保険料払込免除に関する費用 (被保険者の性別、年齢などにより異なります。) を保険料から控除します。

※保険関係費 (上表①~⑤) の総額は、被保険者の年齢、性別などにより異なるため、具体的な金額や上限額を表示することができません。

※年払保険料は分割し、月払保険料として毎月特別勘定に繰り入れます。

※契約条件に関する特約 (08) を付加し、特別保険料の付加の条件が適用された場合は、特別保険料をご負担いただきます。(特別勘定への繰入の際に保険料から控除します。) 特別保険料は特別勘定では運用いたしません。特別保険料は「契約条件・特別条件承諾書」でご確認ください。

項 目	費 用	ご負担いただく時期	
運用関係費※	安定成長バランス型	投資信託の純資産額に対して年率0.49390%程度*1	特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。
	積極運用バランス型	投資信託の純資産額に対して年率0.54480%程度*1	
	日本株式型	投資信託の純資産額に対して年率0.13200%程度	
	日本株式プラス型	投資信託の純資産額に対して年率0.82600%程度	
	外国株式プラス型	投資信託の純資産額に対して年率0.55000%程度	
	世界株式プラス型	投資信託の純資産額に対して年率0.77300%程度	
	新興国株式型	投資信託の純資産額に対して年率0.55000%程度	
	世界債券プラス型	投資信託の純資産額に対して年率0.57200%程度	
	オーストラリア債券型	投資信託の純資産額に対して年率0.34100%程度	
	金融市場型	投資信託の純資産額に対して年率0.03575%~0.50600%程度*2	

※運用関係費は、主に利用する投資信託の消費税等がかかる場合はそれらを含む総額の信託報酬率を記載しています。

※運用関係費は信託報酬のほか、信託事務の諸費用など、有価証券の売買委託手数料および消費税などの諸費用がかかりますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量などによって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。また、各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの諸費用を間接的に負担することとなります。

※運用関係費は、特別勘定の廃止もしくは統合・運用協力会社の変更・運用資産額の変動などの理由により、将来変更される可能性があります。

*1 「安定成長バランス型」および「積極運用バランス型」の運用関係費は、主な投資対象である投資信託の信託報酬率を基本資産配分比率で加重平均した概算値です。各投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価格の変動などに伴う実際の配分比率の変動により、運用関係費も若干変動します。

*2 「金融市場型」の運用関係費は、各月の前月最終5営業日における無担保コールオーバーナイト物レートの平均値に応じて毎月見直されます。



■ 解約・減額・払済保険への変更時にかかる費用

項目	費用	ご負担いただく時期
解約控除	解約日または減額日における保険料払込年月数*が10年未満の場合に、基本保険金額に対し保険料払込年月数*により計算した額	解約日または減額日の積立金額から控除します。

※解約控除額は保険料払込年月数*、契約年齢、保険期間などによって異なり、具体的な金額を表示することができません。

※保険料払込年月数*が10年未満の場合、基本保険金額の減額や定額払済定期保険への変更などにも解約控除がかかります。

*年払の場合は、月払保険料として特別勘定に繰り入れた年月数。

■ 積立金の移転にかかる費用

項目	費用	ご負担いただく時期
積立金移転費用	【書面による移転申込みの場合】 月1回の移転は無料、2回目からは1回につき2,300円	積立金移転時に積立金から控除します。
	【インターネットによる移転申込みの場合】 月1回の移転は無料、2回目からは1回につき800円	

※積立金移転時は、その際必要となる移転費用の2倍相当額以上の積立金残高が必要です。

※積立金移転費用は将来変更される可能性があります。

■ 年金払特約(06)による年金支払期間中にかかる費用

項目	費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理などに必要な費用 年金額に対して1.0%*	年金支払日に責任準備金から控除します。

*記載の費用は上限です。年金管理費は、将来変更される可能性があります。